

項目	書名 小学音楽 音楽のおくりもの	17 教 出
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の目 標とのかかわり	<p>○目標を達成するために題材内の教材は、関連的に配置され、表現及び鑑賞の活動を効果的に組み合わせることによって、学習がより深まるように工夫されている。</p> <p>○目標を達成するために学習内容は、2学年ずつのまとまりで系統的に配置され、発達段階に応じて継続的・発展的に学習できるように工夫されている。</p>	
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○基礎的・基本的事項を身につけさせるために段階的に学習ができるよう教材が配列されている。また、共通事項と新出事項が一目で分かるように配慮されている。</p> <p>○リコーダーの入門期において、連続して運指が覚えられるよう時間をかけて習得できるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○活動のポイントが要領よくまとめられており、思考力・判断力・表現力につながる工夫がされている。また、巻末に音楽を形づくっている要素「音楽のもと」についての説明が各学年に書かれており、学習のまとめがしやすい。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○活動のポイントが示されていたり、直接書き込みができる欄が設けられたりして、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p><音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てる工夫></p> <p>○表現・鑑賞教材では、日本・世界の音楽を豊富に取り入れている。また、わらべうたやリズム遊びも多く取り入れ、低学年から自然に音楽に親しめるよう配慮されている。</p> <p>○全校合唱「さんぽ」と「音楽のおくりもの」では、学年に応じたメロディーや楽器を取り入れ、全校で合わせることの喜びを味わえるよう工夫されている。</p> <p><音楽活動の基礎的な能力を培う工夫></p> <p>○音楽の基礎・基本となる音符や休符などを、右端にまとめて表示し、ひと目でわかるよう配慮されている。</p> <p>○ジャズを取り入れるなど、幅広い鑑賞教材をはじめ、歌唱・器楽ともに選択できる曲が豊富である。</p> <p>○「音楽づくり」においては、分かりやすく手順が明示されているので、取り組みやすくなっている。</p>
	資 料	<p>○児童の学習意欲を高めるためにさし絵・写真・イラストが数多く使われ、文章による解説も簡潔にされている。</p> <p>○折り込みやカラーシート・色鮮やかな写真など、児童の学習意欲をかきたてイメージを豊かにするような工夫がされている。</p>
	表記・表現	<p>○発達段階に応じた楽譜が用意され、多様な音楽活動ができるよう配慮されている。</p> <p>○記号や用語は題材の中でわかりやすく示され、巻末にも一覧ページが用意されている。</p> <p>○共通教材や国歌では、写真や解説など詳しくていねいに扱われている。</p>
総 括	<p>○学習意欲を高めるさし絵・写真・イラストなど資料が充実しており、美しい紙面構成になっている。また、習得・活用の視点を生かし、基礎的・基本的な内容を段階的に学習できるように工夫されている。学習のポイントや表示もわかりやすく学習が進めやすい。</p>	

書名		27 教 芸
項目	小学生の音楽	
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の 目標とのかかわり	<p>○目標を達成するために学習内容が明確で、6年間を通して継続的に深化できるよう構成の工夫がされている。</p> <p>○目標を達成するために学年の目標を踏まえ、2学年共通な目標を具体的に示して、基礎的・基本的な学習内容が段階的に無理なくできるよう工夫されている。</p>	
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○基礎的・基本的事項を身につけさせるために、学習内容が明確に示されており、表現及び鑑賞の活動を関連づけて学習できるよう配慮されている。</p> <p>○歌唱や鍵盤ハーモニカ、リコーダー奏法など発達段階を考慮し、無理なく学習が進められるように配慮されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○共通事項を核として、各題材の学習内容が相互に関連・発展している。また、巻末に音楽を形づくっている要素「ふり返りのページ」について、教材の例を示しながら詳しい説明が各学年に書かれており、学習のまとめがしやすい。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○題材ごとに学習の目標と進め方が明示され、直接書き込みができる欄が設けられており、主体的に学習に取り組む工夫がされている。</p> <p><音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てる工夫></p> <p>○表現・鑑賞教材では、日本の音楽から世界の音楽へと視野を広げている。また、手遊びやわらべうたを多く取り入れ、伝統のあるものを引き継いでいく心情を自然に身につけさせるよう配慮されている。</p> <p>○「みんなで楽しく」では、学年の実態に応じて、学習活動が幅広く用意されており、学年で合わせることの喜びを味わえるよう工夫されている。</p> <p><音楽活動の基礎的な能力を培う工夫></p> <p>○題材のめあてが左端に大きな文字で示され、題材ごとに同じ色でわかりやすく示されている。</p> <p>○発達段階に即して系統的に無理なく学習できるよう、歌唱・器楽・鑑賞教材がよく精選されている。</p> <p>○「音楽づくり」においては、発達段階を考慮した無理のない学習内容となっており、6年間を通して着実に学力の積み重ねができるようになっている。</p>
	資 料	<p>○児童が興味・関心をもち主体的に活動できるよう、鍵盤の指づかいやリコーダーの運指・楽器の紹介などが、写真やイラスト入りでわかりやすく示されている。</p> <p>○楽譜が白地で見やすく、折り込みはなく、全体的にすっきりとして見やすい印象である。</p>
	表 記・表 現	<p>○「新しく覚えること」がコラムにまとめられ、わかりやすい。</p> <p>○記号や用語についての説明内容が精選され、リコーダーの運指表とあわせて一括して巻末に見開きで示されている。その学年で学習することが色分けされ、わかりやすい。</p> <p>○活動のめあてなどが、発達段階に合わせた文体でわかりやすく説明されている。</p>
総 括	<p>○重要な内容が優先的に目に飛び込んでくるシンプルなデザイン構成になっている。また、学びのつながりを大切にし、6年間を通して段階的・系統的に学習を積み重ねていけるよう題材の構成が工夫されている。学習の目標とねらいが明確でわかりやすい。</p>	